

# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 08-238978  
 (43)Date of publication of application : 17.09.1996

(51)Int.CI. B60P 7/08  
 B60R 5/04

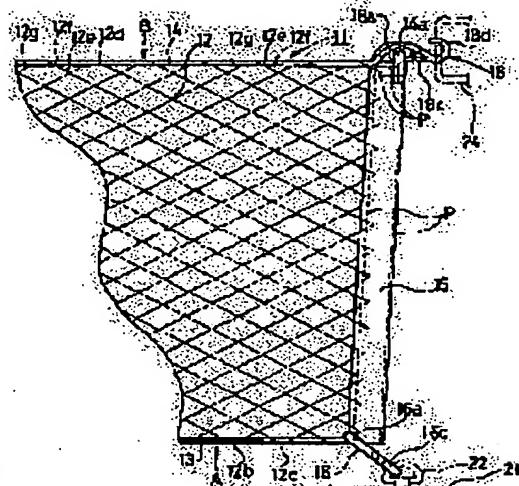
(21)Application number : 07-047056 (71)Applicant : NISSAN MOTOR CO LTD  
 (22)Date of filing : 07.03.1995 (72)Inventor : MATSUMOTO HIDEJI

## (54) LOAD FIXING DEVICE IN AUTOMOBILE LUGGAGE ROOM

### (57)Abstract:

**PURPOSE:** To improve load putting-in/out performance and make effective use of luggage room space by engaging a first clip and a second clip respectively with body hooks in the case of using a luggage net, and disposing the luggage net in the standing state in the cross direction of a luggage room.

**CONSTITUTION:** In the case of using a luggage net 11, the second part 16C of a first clip 16 is engaged in the hooked state with a floor hook 22, and the engaging part 18d of second clip 18 is engaged in the hooked state with a side wall hook 24. The luggage net 11 is thereby stretched toward the cross direction of a vehicle, in the state of standing near the front side of a rear door, and loads are inserted inside from the upper part opening of the luggage net 11. Since the luggage net 11 is thus disposed near the rear door, in the case of putting in and out the loads through the opening of the rear door, the loads can be put in and out more easily compared to the case of placing the luggage net 11 on the floor panel 21.



### LEGAL STATUS

[Date of request for examination] 27.04.2000

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number] 3264124

[Date of registration] 28.12.2001

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19)日本国特許庁 (JP)

(12)特許公報 (B2)

(11)特許番号

特許第3264124号

(P3264124)

(45)発行日 平成14年3月11日(2002.3.11)

(24)登録日 平成13年12月28日(2001.12.28)

(51)Int.Cl.<sup>7</sup>

B60P 7/08  
B60R 5/04

識別記号

F I

B60P 7/08  
B60R 5/04

Z

請求項の数1(全6頁)

(21)出願番号 特願平7-47056  
(22)出願日 平成7年3月7日(1995.3.7)  
(65)公開番号 特開平8-238978  
(43)公開日 平成8年9月17日(1996.9.17)  
(審査請求日 平成12年4月27日(2000.4.27))

(73)特許権者 000003997  
日産自動車株式会社  
神奈川県横浜市神奈川区宝町2番地  
(72)発明者 松本秀二  
神奈川県横浜市神奈川区宝町2番地日産  
自動車株式会社内  
(74)代理人 100082670  
弁理士 西脇民雄

審査官 島田信一

(56)参考文献 実開 平4-12956 (JP, U)  
実開 平2-127287 (JP, U)  
実開 平2-4484 (JP, U)

(58)調査した分野(Int.Cl.<sup>7</sup>, DB名)

B60P 7/08  
B60R 5/04

(54)【発明の名称】自動車のラゲージルームの荷物固定装置

1

(57)【特許請求の範囲】

【請求項1】下辺で折り畳まれることにより上辺に開口部を有するネットと、該ネットの下辺に沿って係合するように挿通されて延在され、且つ該延在方向に伸縮自在な第1細帯体と、該ネットの夫々の上辺に沿って係合するように挿通されて延在され、且つ延在方向に伸縮自在な第2細帯体と、前記ネットの左右両端部夫々の上下に亘って該ネットの左右両端部を固持することで該ネットを袋状とすると共に、前記第1細帯体及び第2細帯体夫々の端末を固持してなる伸縮性を有しないテープ帶と、前記第1細帯体の該テープ帶の下端部側に支持された第1クリップと、前記第2細帯体の該テープ帶の上端部側に支持された第2クリップと、

2

該第1、第2クリップが係脱自在で、且つ、該第1、第2クリップが係合している状態では前記ネットが立てられて自動車のラゲージルームの車幅方向に亘って張設されるような車体位置に固設されたフックとを有し、  
前記第1細帯体は、前記ネット下辺において、各紐の複数の接続部の下側と上側とを交互に通るよう上下に蛇行されて挿通され、  
前記第2細帯体は、前記ネット上辺において、各紐の前側と後側とを交互に通るよう前後に蛇行されて挿通されたことを特徴とする自動車のラゲージルームの荷物固定装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】この発明は、自動車のラゲージルーム内で荷物を固定する装置に関するものである。

## 【0002】

【従来の技術】従来のこの種のものとしては、例えば図10及び図11に示すようなものがある（実開昭58-158736号参照）。図中符号1はラゲージルームで、このラゲージルーム1のフロアパネル1aには、図11に示すように、プラケット2を介して留め部材3が取り付けられ、この留め部材3にラゲージネット4のフックが引っ掛けられて、このネット4により、フロアパネル1a上の荷物5を押えるようにしている。

## 【0003】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、このような従来のものにあっては、フロアパネル1a上に載置した荷物を支持するのみで、荷物の出入れが不便である。

【0004】また、荷物5の上部空間は何も積載できず、ネット4の大きさ以上の荷物5は積載できず、ラゲージルーム4の空間を有効に利用できない。

【0005】そこで、この発明は、荷物の出入れ性向上させると共にラゲージルーム内の空間を有効に利用できる自動車のラゲージルームの荷物固定装置を提供する。

## 【0006】

【課題を解決するための手段】かかる課題に着目してなされたもので、請求項1に記載された発明は、下辺で折り畳まれることにより上辺に開口部を有するネットと、該ネットの下辺に沿って係合するように挿通されて延在され、且つ該延在方向に伸縮自在な第1細帯体と、該ネットの夫々の上辺に沿って係合するように挿通されて延在され、且つ延在方向に伸縮自在な第2細帯体と、前記ネットの左右両端部夫々の上下に亘って該ネットの左右両端部を固持することで該ネットを袋状とすると共に、前記第1細帯体及び第2細帯体夫々の端末を固持してなる伸縮性を有しないテープ帶と、前記第1細帯体の該テープ帶の下端部側に支持された第1クリップと、前記第2細帯体の該テープ帶の上端部側に支持された第2クリップと、該第1、第2クリップが係脱自在で、且つ、該第1、第2クリップが係合している状態では前記ネットが立てられて自動車のラゲージルームの車幅方向に亘って張設されるような車体位置に固設されたフックとを有し、前記第1細帯体は、前記ネット下辺において、各紐の複数の接続部の下側と上側とを交互に通るように上下に蛇行されて挿通され、前記第2細帯体は、前記ネット上辺において、各紐の前側と後側とを交互に通るように前後に蛇行されて挿通されたことを特徴としている。

## 【0007】

## 【0008】

## 【0009】

## 【0010】

【作 用】請求項1に記載された発明によれば、ラゲージネットを使用する場合には、第1クリップ及び第2クリップを

リップをそれぞれ車体のフックに係合させて、このラゲージネットを立てた状態でラゲージルームの車幅方向に亘って配設する。

【0011】この状態からネットの開口部を介して荷物を袋状となったネット内部に収納する。

【0012】このようなラゲージネットは、ラゲージルームの後方に配設できるため、従来のようにフロアパネル上に載置する場合より、バックドア開口等を利用して荷物の出入れを簡単にできる。

10 【0013】また、この収納状態では、従来のようにフロアパネル上に荷物を載置するものより、ラゲージルームの上部空間を有効に利用できる。

## 【0014】

## 【0015】

【0016】そして、第1、第2細帯体をネットの下辺及び上辺に蛇行させるようにして挿通しているため、縫製等をすることなく、各細帯体を下辺及び上辺に簡単に係合させることができる。

## 【0017】

20 【実施例】以下、この発明の実施例を図面に基づいて説明する。

【0018】図1乃至図9は、この発明の一実施例を示すものである。

【0019】まず構成を説明すると、この実施例のラゲージネット11は、図2に示すように、ラッセル編みされた長方形状のネット12が下辺12bで折り畳まれ、主に図3に示すように、上辺12dに開口部12aが形成されている。

30 【0020】このネット12には、下辺12bに沿って第1細帯体13が係合するように挿通されて延在されている。この第1細帯体13は、延在方向に沿って伸縮自在で、図6に示すように、下辺12bの複数の紐の接続部12cに対して、上側と下側とを交互に通るように蛇行している。これにより、第1細帯体13はネット12の下辺12bに対して係合されている。

【0021】また、ネット12の開口部12aを形成する相対向する一対の上辺12dには、これら辺12dに沿って第2細帯体14が係合するように挿通されて延在されている。この第2細帯体14も、延在方向に沿って伸縮自在で、図4及び図7に示すように、上辺12dの山部12eの下側を通り、山部12eの一方の傾斜辺12fの内側を通り、他方の傾斜辺12gの外側を通るよう設定されている。

【0022】さらに、ネット12の左右両端部の夫々の上下に亘ってテープ帶15が配設されている。このテープ帶15は、伸縮性を有さず、折曲げられるようにして部位Pが縫製されることにより、ネット12の左右両端部を固持すると共に、第1細帯体13及び第2細帯体14夫々の端末を固持している。

50 【0023】そして、第1細帯体13のテープ帶15の

下端部側には、第1クリップ16が装着されている。この第1クリップ16は、主に図8に示すように、押出し成形により大略S字状の断面形状を呈し、第1細帯体13に係合支持される開口部16bを有する第1部16aと、この第1部16aの開口部16bに対して反対側に開口部16dを有する第2部16cとを有している。この第1部16aには、開口部16bの入口を狭めるように「抜止め手段」としての突起部16eが形成されている。

【0024】この第1クリップ16の第1部16aの開口部16bに、第1細帯体13が挿通されている。第1細帯体13挿入時には、突起部16eが弾性変形されて挿入され、挿入後に該突起部16eが復元されることにより、この突起部16eにて抜止めがなされるようになっている。

【0025】これにより、第1クリップ16は、図4に示すように、第1細帯体13端部とテープ帶15下端部とが交わる角部に装着されている。

【0026】また、テープ帶15の上端部に位置する第2細帯体14に第2クリップ18が支持されている。この第2クリップ18は、図9に示すように、基部18aに第2細帯体14に係合支持される開口部18bが形成されると共に、この開口部18bの入口を閉塞する「閉塞手段」としての弾性変形可能な閉塞片18cが形成されている。また、先端側には係合部18dが形成されている。

【0027】そして、この第2クリップ18の基部18aの開口部18bに、図4に示すように、第2細帯体14のループ部14aが挿入されている。

【0028】一方、図1及び図2中符号20はラゲージルームで、このラゲージルーム20のフロアパネル21には、フロアフック22が取り付けられている。このフロアフック22に、前記両第1クリップ16の第2部16cが引っ掛けられるようになっている。

【0029】また、図1及び図2中符号23は、ラゲージルーム20の側壁で、この側壁23には、上部側に側壁フック24が配設されている。そして、この側壁フック24に第2クリップ18の係合部18dが引っ掛けられるようになっている。

【0030】このように両フック22、24に各クリップ16、18を引っ掛けることにより、ラゲージルーム22のバックドア25の前側近傍に左右に亘ってラゲージネット11が張設されるようになっている(図1参照)。

【0031】次に作用について説明する。

【0032】ラゲージネット11を使用する場合には、第1クリップ16の第2部16cをフロアフック22に、第2クリップ18の係合部18dを側壁フック24に引っ掛けた状態で、これにより、ラゲージネット11は、バックドア25の前側近傍に立てられた状態で

車幅方向に沿って張設される。そして、荷物をラゲージネット11の上部の開口部12aから内部に挿入する。

【0033】このようにラゲージネット11は、バックドア25の近傍に配設されているため、バックドア25開口を介して荷物を出入れる場合、従来のようにフロアパネル21上に載置する場合より荷物の出入れを簡単にできる。

【0034】また、立てられたラゲージネット11内に荷物を収納しているため、従来のようにフロアパネル21上に荷物を載置するものより、ラゲージルーム20の上部空間を有効に利用できる。

【0035】さらに、第1クリップ16は突起部16eを設けることにより、又、第2クリップ18は閉塞片18cを設けることにより、各開口部16b、18bに挿入された第1、第2細帯体13、14が容易に外れることなく、第1、第2クリップ16、18の装着状態を維持できることとなる。

【0036】しかも、第1、第2細帯体13、14をネット12の下辺12b及び上辺12dに蛇行させるようにして挿通しているため、縫製等をすることなく、各細帯体13、14を下辺12b及び上辺12dに簡単に係合させることができる。

【0037】

【発明の効果】以上説明してきたように、請求項1に記載された発明によれば、ラゲージネットは、ラゲージルームの後方に配設できるため、従来のようにフロアパネル上に載置する場合より、荷物の出入れを簡単にできる。

【0038】また、この収納状態では、従来のようにフロアパネル上に荷物を載置するものより、ラゲージルームの上部空間を有効に利用できる。

【0039】

【0040】

【0041】そして、第1、第2細帯体をネットの下辺及び上辺に蛇行させるようにして挿通しているため、縫製等をすることなく、各細帯体を下辺及び上辺に簡単に係合させることができ、という実用上有益な効果を發揮する。

【図面の簡単な説明】

【図1】この発明の一実施例を示すラゲージルームにトランクネットをセットした状態の概略斜視図である。

【図2】同一実施例を示すラゲージネットのセット状態を車両後方から見た斜視図である。

【図3】同一実施例を示すラゲージネットの斜視図である。

【図4】同一実施例を示すラゲージネットの右側部分の正面図である。

【図5】同一実施例を示すネットの拡大図である。

【図6】同一実施例を示す図4を矢印B方向から見た図である。

【図7】同一実施例を示す図4を矢印B方向から見た図である。

【図8】同一実施例の第1クリップを示す図で、(a)は同クリップの正面図、(b)は同クリップの右側面図である。

【図9】同一実施例の第2クリップを示す図で、(a)は同クリップの正面図、(b)は同クリップの右側面図である。

【図10】従来例を示すラゲージネット使用状態の斜視図である。

【図11】同従来例を示すプラケット及び留め部材等の分解斜視図である。

【符号の説明】

11 ラゲージネット

12 ネット

12c 接続部

13 第1細帯体

\* 14 第2細帯体

15 テープ帶

16 第1クリップ

16a 第1部

16b 開口部

16c 第2部

16d 開口部

16e 突起部(抜止め手段)

18 第2クリップ

10 18a 基部

18b 開口部

18c 閉塞片(閉塞手段)

18d 係合部

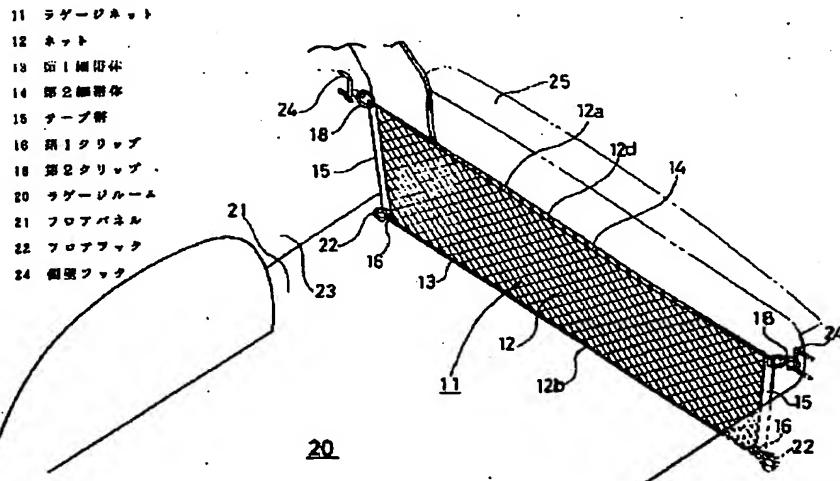
20 ラゲージルーム

21 フロアパネル

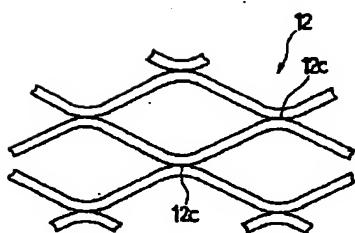
22 フロアフック

\* 24 側壁フック

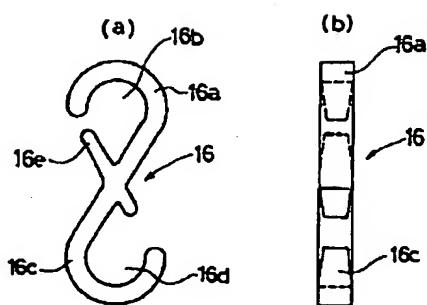
【図1】



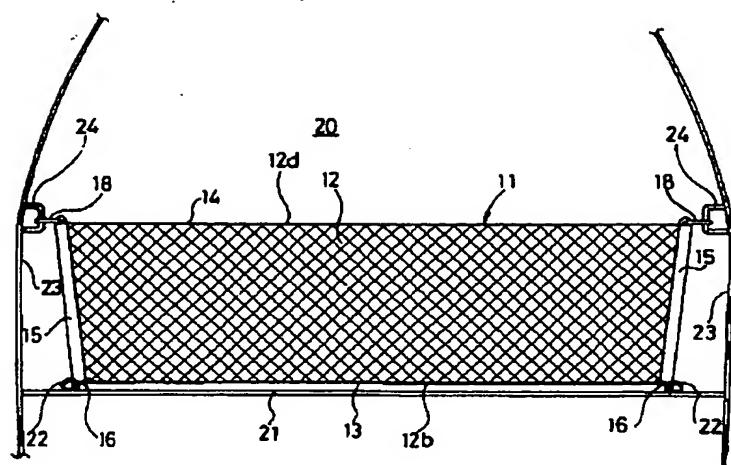
【図5】



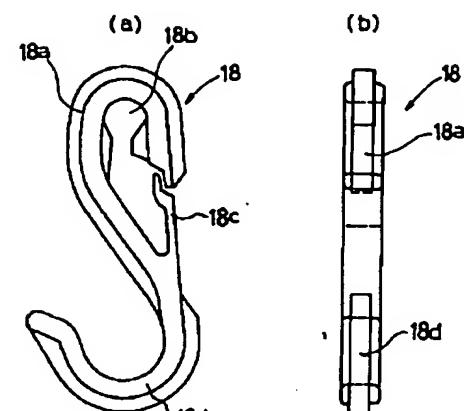
【図8】



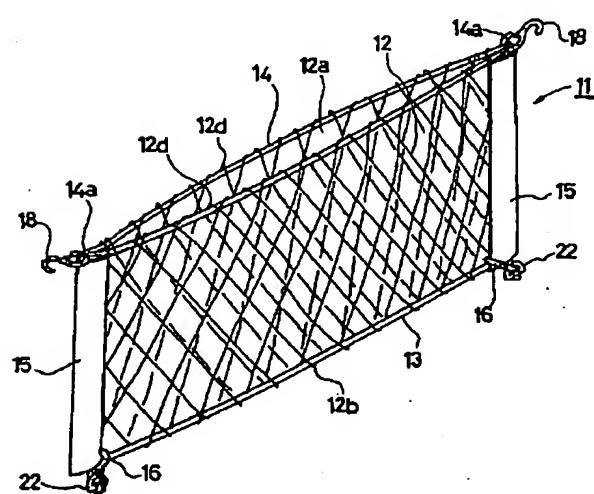
【図2】



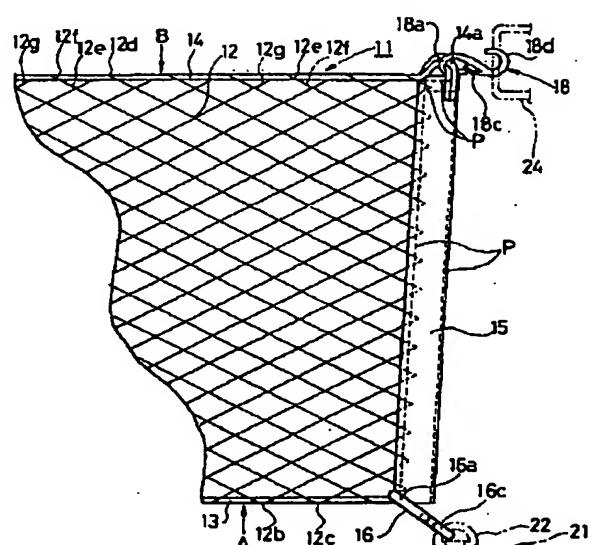
【図9】



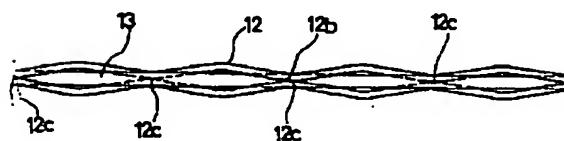
【図3】



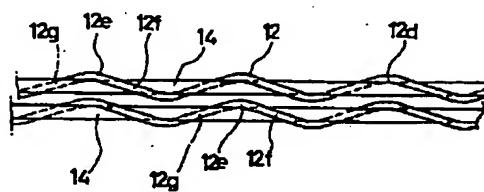
【図4】



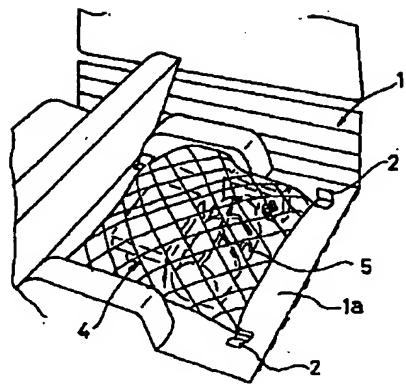
【図6】



【図7】



【図10】



【図11】

